

**小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表**

事業所名	法人名	有限会社 TOMO	代表者	代表取締役 渡邊 智代	事業所の特徴	小規模多機能 トモ・ハウス	利用者 人	利用者家族 人	地域包括支援センター	近隣事業所 人	事業所職員 人	その他 人	合計 人	
出席者	市町村職員 人	知見を有するもの 人	地域住民・地域団体 人	利用者 人	利用者 人	利用者 人	利用者 人	利用者 人	事業所職員 人	近隣事業所 人	事業所職員 人	その他 人	合計 人	
項目	前回の改善計画				前回の改善計画に対する取組み・結果				意見				今回の改善計画	
A. 事業所自己評価の確認		運営推進会議に職員が多く関わり、運営推進会議を活用した評価を行なうことができる。		今年度も、運営推進会議が半数以上書面開催となってしまい、関わりを持つ機会を準備することができなかつた。	運営推進会議を定期開催する事が困難でかつ事業所内に立ち入りも遠慮していただくことが多かつたため、意見なし。	引き続き、運営推進会議に職員が多く関わり、運営推進会議を活用した評価を行うことができる。								
B. 事業所のしつらえ・環境		1階玄関から3階施設入り口までも意識して、ご家族様が安心して来所できるようにする。		玄関先から、駐車場まで意識して環境を整えることができ、ご家族様等、来所する方々もまた増えている。	運営推進会議を定期開催する事が困難でかつ事業所内に立ち入りも遠慮していただくことが多かつたため、意見なし。	季節を感じ、地域を感じることが感染症を意識しながら、以前どき入りも遠慮していただくことが多かつたため、意見なし。								
C. 事業所と地域のかかわり		コロナウイルス感染症拡大以前の交流を再開する。		完全に以前のようには交流を再開できとはいひながら、徐々に回復してきている。	運営推進会議を定期開催する事が困難でかつ事業所内に立ち入りも遠慮していただくことが多かつたため、意見なし。	感染症を意識しながら、以前どき入りも遠慮していただくことが多かつたため、意見なし。								
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み		中之作の地域の方々への外出、運動機能向上、交流の機会を創出できるようにする。		地域の医療関係者と協働し、企画するような話し合いまでは行われたが、まだまだ現実的ではない。	運営推進会議を定期開催することが困難でかつ事業所内に立ち入りも遠慮していただくことが多かつたため、意見なし。	引き続き、中之作の地域の方々への外出、運動機能向上、交流の機会を創出できるようにする。								
E. 運営推進会議を活かした取組み		中之作の地域の方々への外出、運動機能向上、交流の機会を創出できるようにする。		運営推進会議が半数以上書面開催となり、運営推進会議にて計画していた、包括支援センターより地域の医師との打ち合わせができなかつた。	運営推進会議を定期開催することが困難でかつ事業所内に立ち入りも遠慮していただくことが多かつたため、意見なし。	引き続き、中之作の地域の方々への外出、運動機能向上、交流の機会を創出できるようにする。								
F. 事業所の防災・災害対策		コロナウイルス感染症拡大以前のように避難訓練に地域の方々に参加していくいただく。		感染症予防の観点から、今年度の避難訓練も、外部からの参加は中止することとなり、実施することができなかつた。	運営推進会議を定期開催することが困難でかつ事業所内に立ち入りも遠慮していただくことが多かつたため、意見なし。	引き続き、コロナウイルス感染症拡大以前のように避難訓練に地域の方々に参加していくいただく。								

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日 令和 6 年 3 月 27 日 (15:00~17:00)
------------------	-----------------------------------

1. 初期支援（はじめのかかわり）	メンバー 渡邊、南、金子、渡邊美沙希、柳内英俊
-------------------	-------------------------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人數）
①	前回の課題について取り組めましたか？	1人	9人	5人	人	15人

前回の改善計画	ご利用者様、ご家族様に必要とされているものが何か、全ての職員が情報として収集し、より良いサービスにつなげができるようになります。
前回の改善計画に対する取組み結果	事前に提供された情報を、職員全員で情報として共有する事はできているが、全員で事前に収集するところまではできていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人數）
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	3	9	3	0	15
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？	6	8	1	0	15
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができますか？	7	8	0	0	15
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	2	9	4		15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	初回利用開始前に、知り得た情報に関しては、職員間で共有することはできた。なじみの関係を構築するまでの時間も、初期の段階でご利用者様に寄り添い慣れない間の不安も少なくすることができている。タブレットを利用した記録管理やラインの活用が前回よりも精度が高くなり、情報共有がスムーズにできるようになってきた。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	前回に引き続き、利用開始までの期間が短いことが多く、取得できる情報が少ない中でサービスを開始せざるを得なくなってしまい、職員間でのサービスの統一が図れなかった。ご利用者様の情報は利用を続けていくことでより深めることができて、ご家族様の情報を引き出すことができる職員がまだまだ不足している。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	引き続き、ご利用者様、ご家族様に必要とされているものが何か、全ての職員が情報として収集し、より良いサービスにつなげができるようになります。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日 令和 6 年 3 月 27 日 (15:00~17:00)
------------------	-----------------------------------

2. 「～したい」の実現（自己実現の尊重）	メンバー 渡邊、南、金子、渡邊美沙希、柳内英俊
-----------------------	-------------------------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人數）
①	前回の課題について取り組めましたか？	0人	7人	8人	0人	15人

前回の改善計画	感染症対策を実施し、希望に応じた外出支援を行えるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	感染症の影響は、いまだに大きくコロナ過以前のようには支援することはできていないが、本人希望に応じた支援は大きく前進することができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計（総人數）
①	「本人の目標（ゴール）」がわかっていますか？	1	10	4		15
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？	3	8	4	0	15
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？	5	7	1	0	15
④	実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かせていますか？	5	8	2	0	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 面会や、外出支援などは希望通りに行うことができるようになっている。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 面会や外出支援以外の希望を掘り起こす、努力を全ての職員ができるか疑問である。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 外出支援、家族様との関わり、以外の本人様の希望をより多く引き出し、こたえられるようにする。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日 令和 6 年 3 月 27 日 (15:00~17:00)
3. 日常生活の支援	メンバー 渡邊、南、金子、渡邊美沙希、柳内英俊

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	前回の課題について取り組めましたか？	5人	8人	2人	0人	15人

前回の改善計画

声や態度に現れている希望以上に、現れていない不満を理解できるように努める。

前回の改善計画に対する取組み結果

職員一人一人が、声にできない不満を意識してサービスする姿勢は見えていたが、答えることができていたかは疑問が残る。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？	1	5	7	2	15
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができますか？	5	7	3	0	15
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できますか？	5	8	2	0	15
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	8	7	0	0	15
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時に支援できますか？	6	7	2	0	15

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

認知症の症状があるご利用者様に対し、常に表情や動作に気を配り、その都度適切な対応を行うように意識し、努力していることができている。以前の生活において行っていたことを、あきらめることなく継続できるように努力していることができている。飲酒や、喫煙といった個人の嗜好を大事に考えることができている。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

現れていない不満、希望に対し答えることができているかは、ご利用者様が直接言葉にできるわけではないので、評価することは困難であるが、不足している実感はある。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

引き続き、声や態度に現れている希望以上に、現れていない不満を理解できるように努める。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年3月27日(15:00~17:00)
------------------	-----	------------------------

4. 地域での暮らしの支援	メンバー	渡邊、南、金子、渡邊美沙希、柳内英俊
---------------	------	--------------------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	0人	11人	4人	15人

前回の改善計画	感染症対策を行いながら、小規模多機能型居宅介護と地域とのつながりの機会を多くする。
前回の改善計画に対する取組み結果	小規模多機能型居宅介護全体としては福島県小規模多機能型居宅介護事業連絡会主催の公開講座を企画し開催することができた。ご利用者様個人の地域暮らしに関する点では、昨年度よりは改善し関わることはできたが、双方とも不足している部分は多く感じている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	3	8	4	0	15
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	7	6	2	0	15
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	4	6	5	0	15
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	2	5	7	1	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 認知症の症状があるご利用者様が、現在の生活を継続できるように、地域で起こり得る困難を想定し、問題になる前に解決できるよう努力できている。ご家族様の希望と、ご利用者様の希望が一致しない場合でもどちらかに偏らず、最善の選択肢を常に模索することができている。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること コロナウイルス感染症拡大後に、利用開始になったご利用者様に対し、情報収集できる関係者が限られてしまい、以前のかかわりを継続する努力が不足している。小規模多機能型居宅介護での地域とのつながりがコロナウイルス感染予防の為、以前よりも少なくなってしまっている。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 引き続き、感染症対策を行いながら、小規模多機能型居宅介護と地域とのつながりの機会を多くする。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日 令和 6 年 3 月 27 日 (15:00~17:00)
------------------	-----------------------------------

5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー 渡邊、南、金子、渡邊美沙希、柳内英俊
----------------	-------------------------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5人	8人	2人	0人	15人

前回の改善計画	安易に宿泊利用に頼ることをせずに、常に急な宿泊ニーズにも対応できるように調整できるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	宿泊のサービスに関して、宿泊定員になることが多く、新規利用の方々をお断りしたり、緊急時以外の宿泊サービスが利用しにくくなっている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0	7	8	0	15
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	4	8	3	0	15
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	6	9	0	0	15
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができますか?	5	9	1	0	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
前回に引き続き、通いの時間を制限せずに、送迎さえしていただければ、早朝、夜間に關しても何時でも受け入れすることができます。訪問の回数や時間をご利用様それぞれ必要時に利用していただくことができており、当日の利用方法の変更にも対応できている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
前回に引き続き、宿泊のニーズが多くなっているのを改善することができず、ご利用開始前に説明し納得はしていただいているが、緊急時以外の宿泊が利用しづらくなっている。地域資源を利用する前に、自分で解決してしまうことが考え方の中心となっている。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
引き続き、安易に宿泊利用に頼ることをせずに、常に急な宿泊ニーズにも対応できるように調整できるようにする。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日 令和 6 年 3 月 27 日 (15:00~17:00)
------------------	-----------------------------------

6. 連携・協働	メンバー 渡邊、南、金子、渡邊美沙希、柳内英俊
----------	-------------------------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	前回の課題について取り組みましたか？	0人	4人	10人	1人	15人

前回の改善計画	感染症予防に努めながら、地域の方々と積極的に交流できるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	運営推進会議を対面で開催できる回数は少し増したが、ご利用者様が地域の方々との関わりを持てるよう積極的に支援することはできなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	2	8	5	0	15
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	5	5	5	0	15
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	2	2	11	0	15
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	1	4	10	0	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 事業所主催の公開講座を行い、行政や医師との連携を深めることはできた。管理者が、いわき市地域包括ケア推進会議メンバーとして、関わることができている。管理者や、ケアマネジャー以外の職員も病院関係者や他の事業所の関係者と、関わりを増やすことができている。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 管理者や、ケアマネジャー以外の職員が、事業所の外で活動することがほとんどできていない。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 地域での活動やいわき市としての地域包括ケアに関わることができるような職員を増やす。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日 令和6年3月27日(15:00~17:00)
------------------	----------------------------

7. 運営	メンバー 渡邊、南、金子、渡邊美沙希、柳内英俊
-------	-------------------------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	前回の課題について取り組めましたか？	1人	6人	7人	1人	15人

前回の改善計画	もう一度「相互支援社会の実現」という理念の理解を深め、行動に移すことができるようとする。
前回の改善計画に対する取組み結果	理念を共有することはできてきているが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響は大きく、以前のように積極的に行動に移すことができなかつた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言っていますか？	3	10	2	0	15
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	3	11	1	0	15
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	1	10	4	0	15
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？	2	8	5	0	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
前回同様に、地域の認知症介護の拠点となるべく運営を行うため、地域の方々からの支援の依頼には困難なケースでも積極的に関わることができてきている。気づいたことは常勤、非常勤職員にこだわらず積極的に意見できる雰囲気づくりができてきている。ご利用者様、ご家族様の希望には早い段階で対応することができている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
かかるわれる地域の方々の範囲は増えているが、届いてくる声が少なく、地域でのニーズを見逃してしまっているのではないかと不安がある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
引き続き、「相互支援社会の実現」という理念の理解を深め、行動に移すことができるようとする。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日 令和 6 年 3 月 27 日 (15:00~17:00)
8. 質を向上するための取組み	メンバー 渡邊、南、金子、渡邊美沙希、柳内英俊

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	7人	7人	0人	15人

前回の改善計画	外部研修への積極的な参加。資格取得の推進。
前回の改善計画に対する取組み結果	少ない数ではあるが、管理者以外の職員も外部の研修に関わることができるようになった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	1	4	10	0	15
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	9	5	0	15
③	地域連絡会に参加していますか	1	0	11	3	15
④	リスクマネジメントに取組んでいますか	8	5	2	0	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 事業所主催の公開講座に、管理者以外も関わることができるようになった。地域包括ケア推進会議のメンバーとして依頼され会議に参加している。オンライン研修に積極的に参加できている。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 初任者研修、介護福祉士、介護支援専門員等の資格取得のための事業所からの支援は多く準備してあるが、新型コロナウイルス感染症拡大の為、研修や資格取得のための講義に積極的に参加させることができなかつた。地域連絡会(個別、小、中地域包括ケア推進会議)に参加できているメンバーが管理者レベルに限られてしまっている。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 引き続き、外部研修への積極的な参加。資格取得の推進。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日 令和6年3月27日(15:00~17:00)
9. 人権・プライバシー	メンバー 渡邊、南、金子、渡邊美沙希、柳内英俊

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	10人	5人	0人	0人	15人

前回の改善計画

今よりさらにさらに丁寧な言葉を使用する。

前回の改善計画に対する取組み結果

丁寧な言葉を使用してご利用者様に対応することができるようになっているが、新規の職員に対する指導が思うようにうまくいかないことがあった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	15	0	0	0	15
②	虐待は行われていない	15	0	0	0	15
③	プライバシーが守られている	12	3	0	0	15
④	必要な方に成年後見制度を活用している	0	0	0	15	15
⑤	適正な個人情報の管理ができている	12	2	1	0	15

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

目に見えるような身体拘束、虐待は内部研修を重ねてきた結果行われてはいない。個人情報の管理に関しても、掲示物等の管理を行ったり、プライベートの時間の会話等に気をつけるようにしたり職員の個人情報も含め適切に管理できている。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

前回同様、言葉による身体拘束、例えば「その椅子に座っていただいていいですか。」「少し待っていただいてもいいですか。」等状況によっては行動を制限しているのではないかと、深いところまで考えるようになると常日頃研修を行っているが、ひとつひとつの行動に不足している場合がある。成年後見制度等、他の支援に対する理解がやはり浸透していない。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

今よりさらにさらに丁寧な言葉を使用する。